

臨床実習カリキュラム冊子正誤表

	該当頁	該当箇所等	誤	正
1		目次	救急・集中治療部	救急・集中治療部／総合診療部
2	1	滋賀医科大学の教育目標	<p>近年、生命科学の分野は著しく進歩し、医学に関する知識量は膨大となり、また新たな学問分野も生まれつつある。一方、医学・医療に対する社会のニーズは多様化し、医療・医学のみならず、生命科学、福祉、国際医療など様々な分野において、有能な人材が求められている。本学においては医学教育の質を高め、国際化に対応できる水準を確保する必要性から、学習内容や方法の改善に努めている。</p> <p>本学においては、履修すべき必須の内容は「医学教育モデル・コア・カリキュラム」を基本とし、最新の生命科学の進歩を取り入れ、その上に幅広い教養と倫理観を身につけることを目標に構成されている。講義は系別統合講義として、基礎医学と臨床医学を組み合わせ理解しやすくするとともに、少人数能動学習により自らが課題を探索し、問題を解決していく能力と、さらに討論を通じてコミュニケーション能力を育てる。臨床実習においては、見学型から診療参加型のクリニカルクラークシップを実施する。</p> <p>(1) グローバル・スタンダードの臨床能力を養う</p> <ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 医療人としての倫理観を身につける <input checked="" type="checkbox"/> 疾病についての基本的な知識と理解力を持つ <input checked="" type="checkbox"/> 基本的な診療技術とコミュニケーション技術を身につける <input checked="" type="checkbox"/> 健康と疾病予防に関する知識と理解する能力を持つ <p>(2) 医学・医療の進歩に対応し、さらに貢献できる能力を養う</p> <ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 自主的な能動学習により問題解決型能力を身につける <input checked="" type="checkbox"/> コミュニケーション、情報収集の技術を身につける 	<p>医学部医学科では、本学の使命のもと、豊かな教養と確かな倫理観を備え、高度な専門的知識と技能を有し、教育・研究・臨床等の実践の場で中心的な役割を担い、地域医療、社会福祉、国際社会に貢献する人材の育成を目指しています。</p> <p>教養と倫理観</p> <p>一般教養、医の倫理、行動科学等の講義・実習を通じて、医のプロフェッショナルに求められる豊かな人間性と確固たる倫理観を醸成する。</p> <p>専門性</p> <p>基礎医学、臨床医学及び社会医学等の講義・実習を通じて、医師・医学研究者になるための幅広い知識、技能を涵養する。</p> <p>科学的探究心と国際性</p> <p>研究室配属、研究医養成コース、海外留学等を通じて、科学的探究心や国際的な研究・医療に貢献する素養を養成する。</p> <p>地域医療への貢献</p> <p>地域医療体験実習、学内外の臨床実習等を通じて、地域医療の意義を理解し、全人的医療を地域に提供できる能力を養成する。</p>
3	128	タイトル	救急・集中治療部	救急・集中治療部／総合診療部